※令和３年度以前入学生用
　９　外国語

学校番号	T2101

令和５年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ｉａ	２	１～４	All Aboard! English Communication　I

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・コミュニケーション英語Ｉａ の授業は、「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という４技能の力をつける授業です。教科書の内容だけではなく、学んだ表現を使って、聞いたり読んだりしたことを基に情報や考えなどについて話したり書いたりする活動を多く行います。ペアワークや発表など、さまざまな活動を行います。積極的に参加しましょう。

２ 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第１～４学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ｉa」（２単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
前もって準備した上で、日常的な事柄について基本的な語や表現を使って、複数の文で描写することができる。	インタビューテスト スピーキングテスト	趣味や好き嫌いについて簡単な語や基礎的な表現を用いて書くことができる。	ワークシート 単語テスト 定期考査	ゆっくり、はっきりと発音される、基本的な語句や表現からなる３文程度の英文の内容を的確に聞き取ることができる。	リスニングテスト 定期考査	簡単な語や表現を使って書かれた短い物語や身近なトピックに関する短い文章を挿絵や写真を参考にしながら理解することができる。	単元テスト 定期考査

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson　1 （ 4,5　月 10,11 月）	東京オリンピック招致のスピーチから、英語という言語の大切さを学ぶ。 （現在形と過去形／疑問文を使った疑問文）	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・招致スピーチで話題になった言葉を考える。 ・積極的に英語でスピーチをしようとしている。	・セクションごとの内容に対する感想や意見を、ワークシートを用いながらペアで話す。	・互いに協力しながらペアで会話ができる。	・ペアワークの様子を観察する。 ・ワークシートの取組内容
		「外国語表現の能力」			
		・自分のことや興味があることについて、簡単なスピーチができる。	・ペアになって、自己紹介をする。 ・自分の興味にあることについてスピーチができるよう学ぶ。 ・動詞の現在形・過去形について学ぶ。	・学習したことを用いて、スピーチの原稿を作成し、自分のことや自分の興味のあることを伝えられる。	・スピーチの原稿 ・スピーチ ・定期考査
		「外国語理解の能力」			
		・招致スピーチで話題になった言葉を本文から読み取る。 ・なぜ、英語で招致スピーチが行われたか読み取る。	・本文読解	・本文の概要をつかみ、問題に答えたり、自分の言葉で言い換えたりできる。	・単元テスト ・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・動詞の現在形・過去形についての基本的な知識を身に付ける。	・動詞の過去形を学ぶ。 ・ｵﾘﾝﾋﾟｯｸ、ﾊﾟﾗﾘﾝﾋﾟｯｸについて学ぶ。	・動詞の現在形・過去形の違いを理解できている。	・小テスト ・定期考査

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson　3 (6 月, 12 月)	宇宙船内での生活で、できることや気を付けなければならないことなどを知る。 （助動詞）	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・宇宙船の中の生活や、地上での生活との違いについて興味を持つ。	・宇宙船での生活を想像したり、違いを予測したりする。 ・助動詞を用いたペアワークを行う。	・想像や予測ができる。 ・互いに協力しながら、ペアで会話ができる。	・ペアワークの様子を観察する。 ・ワークシートの取組内容
		「外国語表現の能力」			
		・助動詞を用いて、予定やできること、しなければならないことを書いたり話したりする。	・助動詞を用いて、予定やできること、しなければならないことを英語で書き、それを用いて話す。	・助動詞を用いて、予定やできること、しなければならないことを英語で書いたり、それを用いて話したりできる。	・ワークシートの取組内容 ・定期考査
		「外国語理解の能力」			
		・宇宙船の中の生活についてや、地上での生活との違いを読み取る。 ・宇宙船の中の生活の注意点を読み取る。	・本文読解	・本文の概要をつかみ、問題に答えたり、自分の言葉で言い換えたりすることができる。	・単元テスト ・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・助動詞についての知識を身に付ける。 ・宇宙での生活について理解する。	・助動詞について学ぶ。 ・宇宙での生活を学ぶ。	・助動詞の使い方を理解できている。 ・宇宙での生活が理解できている。	・小テスト ・定期考査

※令和３年度以前入学生用

単元 （配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson ５ （7月、1月）	「生命のゆりかご」と呼ばれるマングローブの大切さ、保護するための取り組みを学ぶ。 （動名詞）	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・マングローブの利点や現在の様子に興味を持つ。 ・マングローブを通して、地球規模の環境問題に興味を持つ。	・地球温暖化や森林伐採などの環境問題を扱う。 ・動名詞を用いたペアワークを行う。	・環境問題について考えることができる。 ・互いに協力しながら、ペアで会話ができる。	・ペアワークの様子を観察する。 ・ワークシートの取組内容
		「外国語表現の能力」			
		・動名詞を使い、動詞に目的語を補足したり、主語として使ったりして、英文を書いたり、話したりできる。	・主語になる動名詞や動詞の目的語になる動名詞を学習し、英文を書いたり話したりする。	・動名詞を用いた英文を書いたり話したりできる。	・ワークシートの取組内容 ・定期考査
		「外国語理解の能力」			
		・マングローブがなぜ大切なのか読み取る。 ・マングローブがなぜ「生命のゆりかご」と呼ばれるかを読み取る。 ・マングローブの減少の理由を読み取る。	・本文読解	・本文の概要をつかみ、問題に答えたり、自分の言葉で言い換えたりすることができる。	・単元テスト ・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・動名詞の知識を身に付ける。 ・環境問題について学習する。	・動名詞について学ぶ。 ・環境問題について学ぶ。	・動名詞の使い方を理解できている。 ・環境問題についての知識が深められている。	・小テスト ・定期考査